

米VIX指数を活用した中長期投資法

シニア・ストラテジスト 石黒英之



ポイント① 米VIX指数は高水準で相場は依然不安定

米国のインフレ抑制に向けたFRB（米連邦準備制度理事会）による利上げ加速への懸念や、中国の厳格なゼロコロナ政策に伴う供給網の混乱長期化への不安などから、米国株は不安定な値動きが続いています。

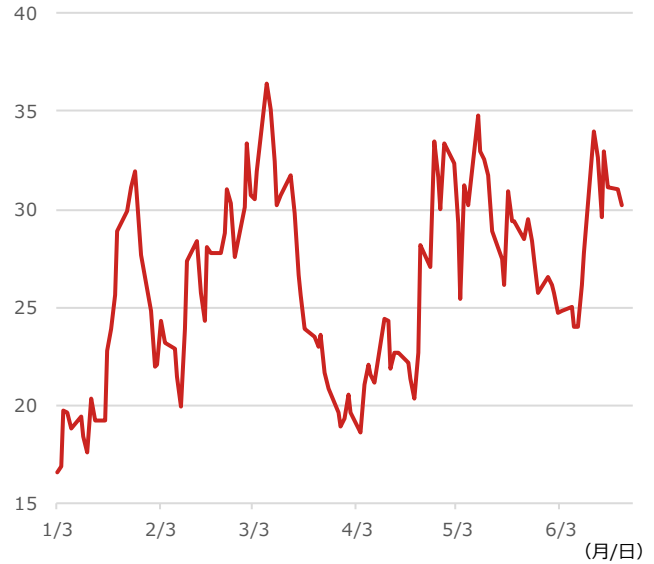
株価の変動率を示す米VIX指数（ボラティリティ・インデックス、別名恐怖指数）は、S&P500種株価指数で30を超えるなど高水準となっており、投資家心理は悪化した状態が続いています（右上図）。

ポイント② 米VIX指数水準を投資判断基準に

不安定な相場局面への対処法としては、米VIX指数の水準で判断することが中長期投資を行なう上で、役立つ手法と考えられます。米VIX指数の水準別の1年後株価上昇確率をみると、25以上で投資した場合、1年後の株価上昇確率は2009年以降で100%となっています（右下図）。インフレ鎮静化に向けたFRBの金融引き締め加速に対する市場の警戒度は高く、米VIX指数は今後も高水準で推移する可能性があります。ただ先述の通り、市場が不安定な局面は得てしてエントリーポイントとなってきたことを考えると、米VIX指数が30を超えている現状では、複数回に分けて買いを入れることが、長期投資においてリターンを高めることにつながると考えられます。

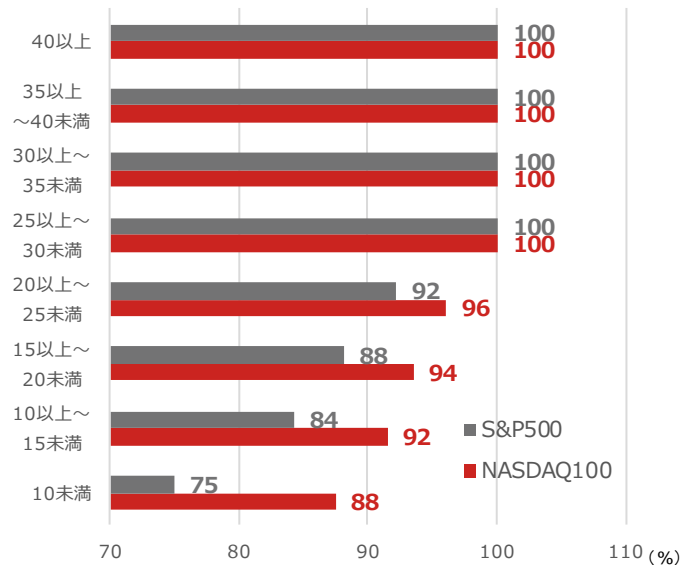
ここにきて米バイデン政権が、ガソリン税の一時免除やトランプ前政権が課した中国製品への制裁関税の一部引き下げ案を検討するなど、明るい材料も出始めてきました。相場環境の好転に備え、投資家心理が不安定な時にこそ、中長期目線で投資を継続することが重要と考えられます。

S&P500のVIX指数



期間：2022年1月3日～2022年6月21日、日次
・VIX指数とは米シカゴ・オプション取引所が、S&P500種株価指数を対象とするオプション取引の変動率を元に算出、公表している指数。一般的に同指数の数値が高いほど、投資家の先行き不透明感が強いとされる。
(出所) Bloombergより野村アセットマネジメント作成

米VIX指数の水準別の1年後株価上昇確率



期間：2009年1月2日～2022年6月17日、週次
・縦軸：S&P500種株価指数のVIX水準
・横軸：1年後株価上昇確率
(出所) Bloombergより野村アセットマネジメント作成

*当資料は、一部個人の見解を含み、会社としての統一見解ではないものもあります。

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に示された意見等は、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更される事があります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。投資に関する決定は、お客様ご自身でご判断なさるようお願いいたします。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください。